

働くよろこび

令和5年7月発行

発行／公益社団法人 調布市シルバー人材センター

第170号

トピックス

第74回定時総会
..... P2-3

しの会委員会だより
..... P4-5



布多天神の七夕 (今年の七夕風景)



サポートサービス班の皆さん



和・洋裁班の皆さん



第74回定時総会報告

令和5年6月14日（水）第74回定時総会が開催されました。
会員の皆様のご協力により、予定しておりました議案は全て可決
されましたので、下記のとおり、ご報告いたします。

日 時 令和5年6月14日（水） 13:30～14:40

場 所 調布市文化会館 たづくり くすのきホール

出席者 正特会員数 1,748名 定足数 874名

出席正特会員数 1,285名

（当日の出席者数 167名、委任状 1,059名、議決権行使者 59名）

議 案 第1号議案 令和4年度計算書類等の承認について （可決）

第2号議案 理事12名の選任について （可決）

第3号議案 監事1名の選任について （可決）



定時総会の
様子はこちらから

臨時理事会報告

定時総会終了後、臨時理事会が開催され、会長に名取 訓氏、副会長に川口 昌博氏、常務理事に岩本 宏樹氏、顧問に永谷 誠氏が選任されました。新役員体制は以下のとおりです。

新役員	役職	会長	副会長	常務理事	理事	//	//	//	//	//	//	//	//	監事	//
	氏名	名取 訓	川口 昌博	岩本 宏樹	大澤 啓子	岸本 俊一	木村 静枝	田村 幸一	辻 薫	津野 淳彦	新津 敏男	西村 京子	古田 真理子	二夕村 和一	川辺 修

専門部会・委員会構成

◎部会長（委員長）

○副部会長（副委員長）

部会	総務	東部地区	西部地区	中部地区	南部地区	北部地区
	◎辻 薫	古田 真理子	西村 京子	○岸本 俊一	津野 淳彦	
事業	クリーンアップG	ファシリティーズG	マイアシストG	サポートG		
	新津 敏男	○田村 幸一	◎大澤 啓子	木村 静枝		
委員会	広報	◎岸本 俊一	○津野 淳彦	辻 薫	古田 真理子	西村 京子 原 千代子
	安全管理	◎木村 静枝	○新津 敏男	大澤 啓子	田村 幸一	山内 みえ子 北野 哲男 蒲谷 繁夫
	Lの会	大澤 啓子	木村 静枝	田村 幸一	新津 敏男	西村 京子 古田 真理子 永谷 容子
		◎豊田 綾子	○鶴飼 喜美子	大沼 美知江	片方 雅恵	熊谷 美和子 酒井 タエ子 岸野 明子

会長挨拶



会長
名取 訓

第74回調布市シルバー人材センター定時総会終了後に開催の臨時理事会にて、会長に選任され就任いたしました名取と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

今年の1月に当シルバー人材センターは設立から45年を迎えており、超高齢化社会にあって、その役割はますます重要なものとなってきています。

令和4年度の調布市シルバー人材センター全体の契約実績は、請負・派遣の合計額で、新型コロナ流行前の令和元年度水準まで回復いたしました。

これも会員、職員、役員の皆様のご努力のお蔭と感謝申し上げます。

今後、インボイス制度の導入や雇用延長そして衰退しているとはいえコロナとの闘いとシルバー人材センターにとっても決して順風な環境ばかりでなく、厳しい局面への対応が求められてきています。そのような中でも「会員の増強」と「就業の拡大」は必須であり、そのためにはシルバー人材センターのイメージアップと会員の連携と交流の促進が重要な役割を担ってきます。

シルバー人材センターは「働くだけの場所」から「働く仲間との交流の場」へと発展させ、多様化するシニア層を幅広く受入れることに力を入れていきます。

人生は一度きりです。人生100年時代の終盤戦を共に働き、助け合い、楽しんでいきましょう！
会員皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、ますますのご健康とご活躍を祈念いたします。

新常務理事挨拶 岩本 宏樹

このたび、常務理事に就任いたしました岩本と申します。

本年4月から、既に事務局長として職務に当たっておりますが、今般新たに常務理事を拝命し身の引き締まる思いです。

調布市シルバー人材センターは、昨年設立45周年を迎えました。昨今、少子高齢化が急速に進行することにより、経済社会を支える労働力の確保が大きな課題となる中、その役割は益々大きなものとなっています。

昨年度からスタートした「第六次中期計画」に掲げた目標の達成に向け、シルバー事業の一層の充実と適切かつ活力ある事務局運営を目指して全力で取り組んでまいりますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



副会長
川口 昌博



常務理事
岩本 宏樹

理事



大澤 啓子



岸本 俊一



木村 静枝



田村 幸一



辻 薫



津野 淳彦

監事



ニタ村 和一



川辺 修



新津 敏男



西村 京子



古田 真理子

顧問



永谷 誠

安全管理委員



山内 みえ子



北野 哲男



蒲谷 繁夫

(会員選出の委員)

広報委員



原 千代子

(会員選出の委員)

理事退任挨拶 永谷 誠

この度、第74回定時総会で会長の任務を終え退任しました。理事に選任され8年間、会員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。又、この度、菊一さんと田中さんお二人も4年間、6年間の任期を終え退任されました。

在任中は会員の皆様からの温かいご支援、ご協力を賜りましたこと、3名を代表して感謝と御礼を申し上げます。

直近の3年間は新型コロナウイルス感染症拡大による様々な場面でシルバー活動・行動の制約を受けてしまい、皆様に多大な影響を及ぼすことになり申し訳なく思います。拡大防止へのご理解とご協力を頂き、重症化には至っていないこと、大変感謝しております。

進行中の超高齢化社会を元気に生きがいを持って過ごしたい、その為にもシルバー人材センターの活動が益々重要です。就業や居場所づくり、交流の促進などに会員・職員が一丸となって取り組んでいくことです。

新体制のもと、調布市シルバー人材センターの更なる発展と会員・職員のご健勝をお祈りし、挨拶とします。

しの会委員会だより



募集

「フラダンス」～みんなで楽しく踊ってみませんか～

初心者大歓迎！男女どなたでもお気軽に参加できる「フラダンス」を企画しました。先日、しの会メンバーの有志にて、体験会に参加しました。心身ともにリフレッシュをしましょう。

日 時 令和5年8月22日（火）
11時00分～12時00分
10時45分集合



場 所 シルバー人材センター 1F 会議室
講 師 宮岡 芳子 氏（レディース・フラ 代表）
定 員 15名
そ の 他 飲みもの

※服装は動きやすい服装でお願いします

申込方法 7月19日（水）より電話にて受付開始
シルバー人材センター事務局 TEL：042-487-9375

会報の紙面で、活動報告やイベントのご案内をしますので **要チェック!**



6月6日しの会委員会にて

川口 片方 大澤 熊谷 大沼 永谷 名取
鵜飼 岸野 豊田 酒井 木村 古田

前号の働くよろこびで募集した5月23日（火）**第一弾**「Lウォーク」は、32名の会員さんの応募がありましたが、残念ながら天候不良のため、延期することになりました。

『Lの会委員会』正副委員長へのインタビュー

＜5/17 サテライトルーム 広報委員会 古田・津野＞

この度委員長に就任された豊田さんと副委員長の鵜飼さんにインタビューさせていただきました。

司会（広報委員会津野） Lの会が出来て委員長、副委員長に推薦されたということで、お二人がLの会にどういう思いで入ることになったのでしょうか？

豊田 ワクチン会場で一緒だった方に、Lの会を立ち上げる委員会で準備委員を一緒にやりませんか？とお誘いを受けました。それには責任感のある方じゃないと。と言われ、私の方もそうやって推薦していただいたのではないかと思います、私に出来る事でしたら頑張ってみようという事で委員にさせていただきました。

ここでは最年少、先輩方を差し置いてと思う中、「60代の力を貸して、みんなで協力するから名前を貸して」と言われ、いつの間にかこのような席に座ってしまいました（大笑い）

鵜飼 人のため、自分のため、自分の出来ることで皆様のお役に立てるならばと思います。

司会 委員長、副委員長として、Lの会が今後こんなふうになっていけば良いなという思いをお聞かせください。

豊田 シルバーの会員登録をされていても、お仕事もなく、家から全く出てこないという方もいらっしゃると思います。いつまでも家で燻っていないで、こういう交流の場が有るなら、出て行ってみよう。気楽に井戸端会議ができるような場になれば、そしてシルバー会員同士の横の繋がりで、「私こういう事やりたいから教えてくれる？」「私こういうこと出来るから教えてあげる！」何かしらお仕事以外で情報交換が出来る交流の場にしたい。

年齢差を越えて良いお友達になっていただける。そして、みんなでシルバー人材センターを盛り上げていきたいと思います。今日の駅前清掃で知り合った方も、こういう催しがあると楽しいとおっしゃっていました。一人暮らしの方が家から出て来たくなくなるような会にしたいのです。

鵜飼 仕事以外でも会員同士楽しい交流が出来る、そんなLの会が盛んになりシルバー人材センターがより発展するようになっていきたいと思います。

司会 そうですね。お二人がおっしゃる繋がりを広げるということも大事ですね。最後にシルバーの仲間に伝えたいことがあればお願いします。

豊田 今自分に課せられた2年間の時間でLの会をどれだけ定着させられるかなということで頭がいっぱいです。Lの会ではいつもあれやっているよねというようなイベントが1個でも自分の代で作れたらいいと思います。「またLの会に行ってみよう！」というような会になっていたらいいなと思います。

鵜飼 心身共に健康第一、楽しみながら仕事をしましょう！

司会 今日はお忙しい中どうも有難うございました。

（文中敬称略）



豊田さん

鵜飼さん

就業のよろこび ● ● ● ● ● ● ● ●

やりがいを感じて ～何ごとにもチャレンジ～

親の介護生活も終わり子供達も社会人になり、自分の自由な時間が出来たのでもう一度、自分で仕事をしたいと思い始めました。シルバー人材センターにご縁を持ったきっかけは、マンションの管理人さんでした。私は書道が好きで筆耕のお仕事がやりたいなと話したところ、シルバー人材センターならそのような事が出来るかもと教えて頂き、早速シルバー人材センターに行き説明会に参加し入会しました。

最初のお仕事は駅周辺でおこなうビラ配りでした。入会のきっかけである筆耕ではないですが、その後すぐにご縁があり、近所の西部地域福祉センターで週1回12時から14時までの清掃の仕事を頂き現在も続けております。最初は慣れず、右往左往しながら仕事を行っていましたが、地域福祉センターを利用する方々の集まり方・使い方などが段々とわかってきて掃除する順番などを決める事ができ、今は時間内に終わるようになってきました。地域福祉センターまでは徒歩で20分程でちょうどよ



地域福祉
センター班 渡邊 あつ子

い散歩となっております。

また、現在も趣味で週1回書道を続けていますが、私は篆書体(てんしょたい)という中国の古い漢字を学んでいます。篆書とは現在でも印章などに用いられる事が多く、書体の中では最も歴史があるので長い時間学んでもまだまだ学び足りないと感じています。知らない事を学ぶことは大変ですが、楽しく時間があっという間に過ぎていきます。

シルバーのお仕事を始めてからは、誰かのために必要とされている実感を味わう事ができ、やりがいを感じながら生活できるようになりました。

仕事は健康の源だ

約10年前にシルバー人材センターの説明会に出席し会員登録をしました。最初の仕事は、幼稚園児から中学生までの登校指導を数か月行い、その後、現在の第三小学校の学校管理の就業をしています。気がつけば9年を超えました。小学校の仕事は午前、午後の2交代制で、午前は児童の登校見守り、校内見回り、来校者の対応です。午後は下校時の見守り、校内の戸締り施錠確認が平日の内容です。土曜日は調布市が行う児童を預かる「あそびバ」の児童の見守りとなっています。

わたしは数年前、市の健康診断で軽い糖尿病であることがわかりました。かかりつけ医がたまたま第三小学校の校医であり、学校管理の就業内容を理解されています。校内の見回りで、階段の昇り降りなど、就業を通して、適度な運動に繋がることから、今の仕事を続けるように勧められています。毎年2回程、定期的に検査をしていますが、数値の悪化もなく、健康維持ができています。



小学校(西)班 林 政雄

また、わたしが就業を始めた頃の子どもたちは中学校を卒業していますが、今でも登校門の前にいるわたしに気がつき、「シルバーさん!!」と声をかけてくれます。とてもうれしく思います。

最後に、この年齢で仕事があることは「ボケ防止」にもなり、仕事を通して、適度な運動に繋がること、子どもたちとの「あいさつ」は元気・健康の源だと思っています。これからも長く続けていきたいので、ガンバっていきます。

会員の広場



会員の趣味紹介

山の幸染め

南部地区 増田 睦子

10年ほど前にNHKで「山の幸染め」の事を紹介していたのを観て、「面白そう!! 私もやってみたい!!」と興味をもち教室を探して、山の幸染めを習い始めました。山の幸染めは水も火も使わないで、染料のカラーシートとアイロン一つで楽しめる本格的な「そめもの」です。身近にある植物を押し花にして乾燥させてから作業するのですが、道端に落ちている何げない葉っぱやお花、中には虫が喰って穴が開いている葉っぱなどがとても良いアクセントになります。私はよく多摩川ウォーキングに行きますがその時にも、つい何かいい材料ないかな・・・と探してしまいます。旅行に行ったときも、その土地ならではの珍しい植物に出会ったら、押し花にして持ち帰りができるように文庫本を常に持ち歩いています。

山の幸染めの魅力はシンプルなTシャツにオリジナルの柄が入ったり、無地のスカーフが染め上がって出来あがると思いもよらない色に仕上がったり、何回染めても同じ作品が出来上がらないところが面白いところです。お友達にもいつも褒められ、何枚も差し上げたりしていますが、みんな喜んで笑顔で私が作ったものを身につけてくれることは本当に嬉しいことです。



山の幸染めの
詳しい動画は
こちら



会員の広場



・短歌・

・川 柳・

今回のお題は「花火」

● 旧友と 長寿を競う 線香花火
落とすまい 持つ手が震う 線香花火
(高貴高齢者)

● 花火より 我が家はいつも 火花飛ぶ
(熟年夫婦)

● 人生は 線香花火と 父が言う
(迷言居士)

● 落ちそうで 落ちないあなた 恋の夏
(線香花火)

● 花火忌む 母の思いは 大空襲
(大正生まれ戦中派)

● コクティの 陰に花咲く 大車輪
(低層マンション住民)

● 花火待つ クリーン作戦 河川敷
はるが過ぎ なつを迎えに びーち立つ
(タケホンジン)

● 自由
Tシャツが 肌着に見える 歳、実感
(やっぱり80歳)

● 久方の 花火大会 日も決まり
孫らに 集合 メールで誘う
(不二山)

V 次のお題は「紅葉」 又は、
自由な投稿もお待ちしています。

待つ人を 想いを配る 会報は
青葉を渡る 風にのせて
会報に 繋がる心 思いつつ
笑み広がる 編集会議
(さすらい人)



第170号 広報委員会風景



会員文化祭11月13日(月)~16日(木) 開催決定!!

作品大募集!! 詳細は、はさみ込みチラシで

全地区委員会報告

4月28日(金)に調布市文化会館たづくり12階大会議場に於いて全地区委員会を開催しました。

辻総務部会長の開会宣言の後、永谷会長より「設立以来45年の歴史を振り返りながら当センター活動の意義や考え方」、続いて新たに着任された岩本事務局長より「第六次事業計画に基づく本年度の活動計画」についてお話がありました。そして、今年度の役員および新たに任命された12名の新地区委員紹介の後、菊一理事、古田理事より「地区委員の役割」、田中理事より「今年度の広報活動」についてのお話があり、その後、地区委員の皆様と「今年度より活動を開始する」の会



や「会員とのコミュニケーションの取り方」などについて活発な意見交換をすることができました。

本年度は新型コロナ感染に注意を払いつつも会員の皆さまと共に楽しい活動や社会貢献活動ができることを願っています。

ボランティア活動 報告



4月9日(日)多摩川クリーン作戦

早朝のさわやかな春の日差しのもと、地元自治会など大勢の方々の参加で実施されました。当センターからは初の太台越えの104名で、河川の美化維持の活動を行いました。

ここで会員の一場さんから一句

「仲間増え クリーン作戦 大にぎわい

春の多摩川 調布の名物」

参加された皆さま、ありがとうございました。



5月17日(水)調布駅前清掃

肌寒い日々から一気に真夏日になった当日、熱中症に注意しながら95名が調布駅前周辺を五つのエリアに分け清掃しました。通りすがりの方から「ゴミ拾い偉いわね、ありがとう」と声を掛けられて、うれしかったとの会員の声もありました。



職群班リーダー会議報告

日 時 令和5年5月25日(木)

場 所 文化会館たづくり 12F 大会議場

職群班(クリーンアップG、ファシリティーズG、マイアシストG、サポートG)のリーダーを対象とした、職群班リーダー会議を開催しました。当日はリーダーとしての役割や活動費の説明、特に接遇マナーや安全支援員としての活動内容の説明が行われました。



第2回シニアの働き方講座報告

日 時 令和5年3月24日(金)

場 所 文化会館たづくり 8F 映像シアター

会員の入会促進のため、シルバー人材センターの活動紹介や会員個人の就業体験の発表を行い、10名の方に入会していただきました。



第1回就業希望相談会報告

日 時 令和5年4月18日(火)

場 所 シルバー人材センター 2F 大会議室

入会后、3か月以内に就業されていない方を対象に、就業希望相談会を開催しました。担当理事より自身の就業体験等の説明の後、個別に相談会を行いました。



第2回就業希望相談会開催予定

日 時 令和5年7月18日(火)9時30分より

場 所 シルバー人材センター 2F 大会議室

入会后、3か月以内に仕事につかれていない方を対象に、就業希望相談会を開催します。対象会員には、ご案内を差し上げておりますが、どなたでも参加可能です。お気軽に参加ください。

令和5年度会員就業研修について

認知症サポーター養成講座・「見守りさん」養成講座・普通救命講習等の開催を計画しています。開催日時のお知らせはSMS等を活用してご案内をいたします。

令和4年度の傷害賠償事故総括

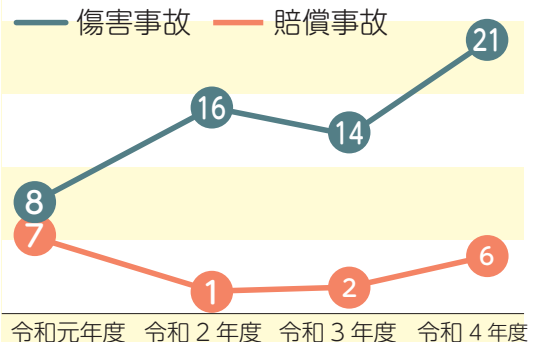
傷害事故 21件（前年比+7）

賠償事故 6件（前年比+4）

傷害・賠償事故ともに増加の傾向は年度後半に顕著になりました。ここ数年の中で最も事故が多い年になっています。特に転倒事故が傷害事故の約7割を占めています。加齢により身体機能が低下していることを認識し、決して無理をしないようにしましょう。また、身体機能の維持・向上に努めましょう。

傷害・賠償事故ともに増加

傷害・賠償事故件数の推移



7月は安全就業強化月間です！

安全就業月間では安全心得10ヶ条が守られているかチェックを行っています。その結果、特に4条が「守られていない」「必要ない」の回答が多く、残念な結果となっております。どのような仕事を行う前にも、その作業に応じた準備運動は必要です。準備運動の習慣を身につけ、仕事に臨みましょう！安全心得10ヶ条を守ることにより、安全性は高まります。

安全運転研修報告

日時：令和5年4月27日（木）

28日（金）

対象：自動車運転をする就業会員37名

内容：安全運転に関する講義、適性検査

《会員の安全就業基準第3条》

安全心得10ヶ条

- 1 作業は、安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしないこと。
- 2 器具類は、使用する前に必ず点検すること。
- 3 服装・履物は、作業に合った動きやすいものにすること。
- 4 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- 5 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。
- 6 作業現場は、常に整理整頓を心がけること。
- 7 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- 8 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること。
- 9 健康には常に注意し、良好な状態で就業すること。
- 10 仕事の前日は、十分睡眠をとるように心がけること。

募集

太極拳による転倒予防研修会予定



日時：令和5年7月28日（金）14時～15時30分

場所：こころの健康支援センター

講師：大澤 啓子 理事（楊名時太極拳 師範）

内容：楊名時太極拳による転倒予防

参加希望の方は事務局（042-487-9375）まで連絡をください

講師の大澤理事から一言

「就業関係の転倒事故を少しでも減らしたい」との思いから研修を計画させていただきました。太極拳は全身を使い、柔らかく、のびのびと心地よい動きをするので、体のバランス能力が鍛えられ転倒予防にも効果的だと思います。今回の研修では、初心者でもできる簡単な太極拳の動きを皆さんと一緒にこなしていきたいと思っています。是非ご参加いただき、転倒予防にお役立てください。



事務局人事異動

東京しごと財団の職員研修派遣制度により、下記のとおり、都内シルバー人材センター間において、人事交流を実施しております。

派遣先	職位	氏名	発令日
			令和5年7月1日
			令和5年7月1日

※研修期間は令和5年7月1日～令和6年6月30日（1年間）

技能職等の後継者育成研修の

受講者募集!!

募集職種 草刈り班（刈払機）、襖障子網戸張替え、刃物研ぎ、塗装、除草

※詳細はお気軽にお問合せください。事務局 TEL042-487-9375

調布市見守りネットワーク（愛称「みまもっと」）

「みまもっと」とは

地域支え合いの福祉の実現を目指して、市内10ヵ所にある地域包括支援センターを地域の核とし、地域住民、関係機関、協力団体及び調布市が相互に連携し合うネットワークです。

シルバー人材センターは「みまもっと」の協力団体です。

会員の皆さんも日頃の生活や就業中などに地域の高齢者などの異変や生活上の支障などに気がついたら、お近くの地域包括支援センターへ連絡をお願いします。

会員数

1,768名（男性1,055名、女性713名） 令和5年5月末現在

配分金支払日

6月分：7月14日（金） 7月分：8月15日（火） 8月分：9月15日（金） 9月分：10月13日（金）

編集後記

新型コロナウイルスも感染症5類に移行され、世の中やっと落ち着いてきた感があります。コロナ禍で自粛を余儀なくされた旅行にも行くことができ、マスクを外して街を歩けることがこんなにすがすがしいことだと改めて感じています。

そんな中、性別を超えながらもより女性視点でものを考えたいとの会委員会が動き出しました。この1の文字にはいろいろな意味があり、一つ一つが実を結ぶ日が来るのが楽しみです。1の会委員長と副委員長にインタビューさせていただき、会へのかかわりと率直なお気持ちを聞かせていただきました。

また、会員の広場では短歌で編集する委員の気持ちを詠いました。

働くよろこびも次号からは新しい広報委員会の体制で、紙面の充実に努めていくこととなります。会員の皆様の応援をよろしくお願いいたします。

（田中伸二）